



令和 3 年 7 月 10 日
千葉県税理士会
千葉西支部
支部長 芥川 誠
〒275-0016 習志野市津田沼 4-11-14
習志野商工会議所会館 2 階
電話 047-455-8200
F A X 047-452-1200

「不易流行」

(題字及びテーマは支部長)

正会員 243 名 (うち税理士法人 17) 準会員 1 名 計 244 名

第 44 回 定期総会



芥川 誠新支部長挨拶



第44回 定期総会

芥川支部長挨拶

本年度より、税理士会千葉西支部の支部長を務めることとなりました芥川誠と申します。

定期総会を開催するにあたり、まずは新型コロナウイルスの影響をお受けになった皆様に深くお見舞い申し上げます。今回の定期総会におきましても残念ながら昨年同様、開催場所をはじめ、スケジュール等の大幅な変更を余儀なくされ、会員の皆様及び関係者各位にご迷惑をお掛けしたことに深くお詫び申し上げますとともに、皆様の深いご理解をいただきこのような形ではありますが開催することができましたことに衷心より感謝申し上げます。

本来であれば多くの来賓をお招きして総会を開催すべきところですが、皆様の安全を最優先と考え、今回も来賓をお招きしないということを決断いたしました。そのような中でも、菅田進千葉西税務署長より挨拶文、和田榮一千葉県税理士会会長より祝辞を頂戴し、関連団体の皆様からも祝電をいただきましたことをここにご報告申し上げます、支部を代表して、厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルスの脅威はまだ衰えることなく、支部活動の変更や中止を余儀なくされており、会員の皆様にご不便をおかけいたしております。このような環境下でありながら、新年度を迎え、皆様の多大なご協力のもと、森前支部長よりバトンを引き継ぎ、新体制でのスタートを切ることができましたことを深く感謝申し上げます。森前支部長におかれましては、2年間、支部発展のためご尽力いただき、特に昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、支部運営には多くの困難の中、リーダーシップを発揮し無事に任期を全うされたこと、心より、敬意を表し、感謝申し上げます。森支部長より引き継いだこの支部長の職責を果たすべく、皆様のお力をお借りしながら邁進してまいります。

現在、新型コロナウイルス感染症に対するワク

チン接種がようやく進み始め、徐々に平常を取り戻しつつはありますが、この千葉西支部の管轄地域でもまん延防止等重点措置が未だ適用されており、予断の許されないところであり、我々の生活様式や支部運営の在り方も変化を余儀なくされております。支部においてもこういった社会状況の変化に対応することのできる仕組みの構築が必要であると考えております。

また、国や地方の行政各所からの支援策は様々なものが講じられおり、これから申請受付が開始される月次支援金など、会員の皆様の事務負担は非常に大きくなっていることと同時に、我々税理士に対する付託と信頼も非常に大きくなって来ております。

社会の要請と期待に応え、税理士のさらなる社会的地位の向上のためにも、支部としても会員の皆様に対してサポートや情報提供ができるよう、努めてまいります。

本年度の支部スローガンは「不易流行」を掲げました。不易流行とは、「いつまでも変化しない本質的なものを忘れない中にも、新しく変化を重ねているものをも取り入れていくこと」を言います。税理士の使命という本質は堅持しつつ、社会の変化に応じて、柔軟に対応できるように、そして、地域の活性化のためにも、税理士に対する社会的・公共的要請に応えられるよう、会員相互の「融和と団結」を図りながら諸施策を実行してまいります。

これからの任期の期間、全身全霊で、この組織のため、会員の皆様のため、そして地域のため、その結果として、さらに魅力ある支部を築き上げていけるよう邁進してまいります。皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます、支部長の挨拶といたします。

本日は誠にありがとうございました。

千葉西税務署長挨拶



千葉西税務署長
菅田 進

千葉県税理士会千葉西支部の定期総会にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

芥川支部長をはじめ役員並びに会員の皆様には、千葉西税務署の税務行政に対し、深いご理解と多大なるご協力を賜っておりますこと、まずもって感謝申し上げます。

さて、国税庁から先日公表された「税務行政の将来像」アップデート版には、昨今の経済社会の変化やデジタル技術の急速な進展を踏まえ、税務行政のデジタル・トランスフォーメーションに取り組んでいく旨が明記され、あらゆる税務手続が税務署に行かずにできる社会を目指し、デジタル

技術を活用した、国税に関する手続きや業務の在り方の抜本的な見直しに取り組むこととされています。

そのためのインフラ整備の一つとしてセンター化が掲げられており、千葉西税務署においては、12月から局組織によるセンター運営が開始されますが、時代のニーズに的確に対応し、国民の皆様から信頼される税務行政を引き続き行っていくため、さらに努力してまいり所存でございますので、引き続き一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

7月は税務署の定期人事異動があり、多数の職員に異動の発令があらうかと思えます。この一年のご支援に改めて感謝申し上げますとともに、千葉県税理士会千葉西支部の益々のご発展と会員の皆様のご健勝並びに事業のご繁栄、さらにコロナ禍が収束し日常が戻ることを心より祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。

定期総会報告

千葉西支部第 44 回定期総会は、新型コロナウイルス感染症の影響により、集会等の自粛が求められていることから、規模を縮小して令和 3 年 6 月 11 日（金）、習志野商工会議所特別会議室において開催されました。

総会は、支部会員 242 名中本人出席 13 名、委任状 142 名、併せて 155 名の出席があり、支部規約第 22 条 1 項の規定により適法に成立しました。

総務副部長の大田川会員の司会により、齊藤副支部長が開会を宣言し、物故会員への黙祷を捧げました。

次いで芥川支部長が挨拶を行い、新型コロナウイルス感染症による総会開催への影響と、無事変更開催となった旨の挨拶とともに、祝電へのお礼、新型コロナウイルス感染症による無料相談会等への影響や、税理士会の社会貢献について言及し、最後に「不易流行」をもって会務運営を行うことを宣言し、会員各位の協力を要請しました。

総会議案の審議に入るにあたり、福田会員が議

長に選出されました。各事業報告は江野澤総務部長より、各会計報告は河西副支部長より議案説明が行われ、三澤監事により監査報告が行われました。続いて、支部規約一部改正について、江野澤総務部長より議案の説明が行われ、最後に事業計画及び収支予算について、江野澤総務部長及び河西副支部長から議案の説明がありました。

各議案とも質疑が行われ、議長の速やかな議事運営により各議案とも賛成多数により、承認可決され議事は終了しました。

その後、喜寿会員 9 名、古稀会員 4 名の長寿のお祝いが行われ、退任役員として森前支部長への記念品の贈呈が行われました。

本年度の定期総会は、齊藤副支部長の閉会の言葉により無事終了いたしました。

本年度は、コロナ禍のなか会員の招集が困難であったため遠隔会議システム Zoom による中継が行われ約 13 名の傍聴がありました。

祝 辞

千葉県税理士会千葉西支部の定期総会開催、誠におめでとうございます。

新型コロナウイルス感染の収束が見えてこない状況ではありますが、感染拡大防止策を十分に講じての支部会務運営にお努めいただきたいと思います。

先程の総会にて上程されました議案全てが可決承認されましたことを心よりお慶び申し上げます。

芥川支部長をはじめ千葉西支部会員の皆様には、平素より本会の会務運営に格別なるご理解とご尽力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、1年を超えます新型コロナウイルス感染症による経済活動への打撃は、特に中小企業・小規模企業者に大きく、多くの経営者が事業継続に不安を抱えています。今こそ我々税理士が支援をしていかねばなりません。

本年度は16項目からなる重点施策に取り組んでまいります。その一端をご説明いたします。

はじめに、我が国は新型コロナウイルス感染症の拡大防止策実施の過程でデジタル化の遅れが浮き彫りとなったことを契機に政府は急速なデジタル化への舵を切りました。デジタル社会に会員の皆様が後れを取ることが無いよう、税理士の将来像を研究し諸施策を講じてまいりま

す。

また、新型コロナウイルス感染が終息していない現状から、国からの事業者支援策はこれからも打ち出されるものと予測されます。我々税理士は全ての事業者が支援策を受けられるよう支援を続けてまいります。

次に、研修会については、会員個々の資質向上にとどまらず、事務所全体のレベルアップに寄与するため、会場型研修を存続しつつも、事務所等での視聴できる環境を強化し、さらに他の税理士会で開催される研修会の視聴など、研修機会の拡充に努めてまいります。

そして、昨年より開始しました独自事業としての事務所型無料相談をさらに発展させ、顧客獲得への施策や税理士としての職能を活かした業務拡大策について検討してまいります。

この他、会員の皆様が納税者の負託に応え、税理士業界が国民・納税者より一層の信頼をえられるものとなるよう諸施策に全力で取り組んでまいります。

結びにあたり、千葉西支部のますますのご発展と会員皆様のご健勝をご祈念申し上げ、祝辞とさせていただきます。

令和3年6月11日

千葉県税理士会
会長 和田 榮一

会員表彰者名簿

◇喜寿のお祝い

石橋 光博 石原 幸雄 神原 和義
清水 敏正 高木 清 竹内 昭司
藤田 明夫

◇古稀のお祝い

高田 幹雄

表彰受賞者のことば

今日という日に感謝して

菅原 校一

喜寿のお祝いありがとうございます！私の父は33歳で戦死、祖父72歳、義父（妻の父）65歳で亡くなっています。私は77歳を過ぎてもまだ死ぬ気配がありません。

死は戦争・病気・事故等であり、自分には無縁のことと思ひ、年齢のことは気にしていませんでしたがこの機会に年齢を考え過去を振り返ってみると「後悔先に立たず」を痛感することも沢山ありました。「やろうと思ったのに」・「あの時はこうすべきだった」等々今頃になって思い出して眠れない夜になることも。

昔話になりますが、就職したての好青年??の頃に山梨から印相学に心得のある印鑑業者が出張販売で職場に来ており、印鑑を作らないかと言われたが、就職祝いの貰い物が有るからと告げると「姓名判断をしてあげましょう」というので折角だからと思ひお願いしてみることにしました。その結果は『あなたの運勢は最悪です!?!しかし貴方は周りの人に支えられる強運の持ち主であるので、大切な人の印鑑を作ることをお勧めします』とのことでした。

たしかに2歳児で父親との死別は最悪かも!!でも、私の名付け親は神主である祖父であり悪いはずはないと信じていた。しかし、周りの人に支えられる強運は過去を振り返って見ると大当たりの感が大いにあった。先輩・後輩・同僚に恵まれ、知人・友人・他人にも良くしてもらって感謝することが沢山ありました。

喜寿を節目に

♪『今日という日に感謝して』(山川豊)♪
の気持ちで、心身ともに健康で有意義な生活を心掛けて、一日一日を大事に過ごしたいと思ひます。喜寿のお祝いを頂き感謝いたします。

古稀雑感 人や土地との縁

石黒 邦夫

富山県射水市の農村地帯で生まれ、金沢国税局管内で勤務する税務職員になりたいと考えて、就職試験に臨んだところ、面接官に「あなたは東京か大阪に親戚がありますか」と問われ、なんでそんなことをと思ひつつ、「東京に伯母がいます」と答えた。

金沢国税局からの採用通知には、東京国税局管内で勤務する旨が記されており、後に、三男坊だから人手の足りない東京で採用されたものと聞かされた。母親の姉が東京で所帯を持っていたことが自分の人生にも影響して東京に縁ができたということである。

杉並税務署で勤務していた際に、部門旅行で伊豆大島へ行き、観光バスに乗ったところ、隣の席に群馬県館林市の会社の社員旅行で参加の女の子がおり、明るくよくしゃべる建具屋の一人娘であった。

その後、中学時代からの親友が群馬県太田市の電機会社に就職、件の女の子を紹介したところ、ふたりは4年ほど交際の後結婚し、1男1女が誕生して、なんとその女の子も私の紹介した男性と結婚した。

私も、親友が結婚した年に、税務大学校で自分の担当教育官だった人の娘と結婚。明るくて思いやりがあり、料理が上手な女房である。

たまたま東京に伯母さんがいたことで、私が東京で就職することになり、それが自分や親友親子の結婚に結び付いていくという計り知れない縁。古来稀ではなく、古から繰り返されてきた偶然の積み重ねが人の運命を決めていくということをして70年生きて実感できる人や土地との縁である。

表彰受賞者のことば

古稀のお祝いをいただいて

花 嶋 実

支部慶弔細則第2条第2項による古稀を支部会員の皆様にお祝いしていただき、その上記念品まで頂戴し誠にありがたく感謝申し上げます。

古稀(70歳)はサラリーマンであれば定年延長も過ぎ引退し余暇を楽しんでいるのが社会の通例といえます。でも税理士の世界ではまだまだ働き盛り、引退した同級生を見ると、羨ましくも思うこともあります。まだまだ現役で社会の役に立っている自負もあります。税理士は身体が健康で頭脳明晰であれば、年齢は関係なく仕事ができる業種であります。しかし、私自身年齢が経つにつれて体力・気力が衰え自分に甘くなる傾向が表れ、これからはそのことを反省し自分自身のモチベーションをいかに保つか自分が自分の課題と認識しているところでもあります。

もう一つは昨年来の新型コロナウイルスをきっかけに、歴史の中で何度でもあったであろう禍に遭遇したことにより、自分自身にその禍が降りかかる恐怖を初めて体験できたことであります。平穏で泰平な世に享受されて暮らしてきた私の人生がこの先、今までに常識ではない考えられないことも起こりえることも強く実感した今日この頃です。

この先思うことは、焦らない、無理しない、過激なことはしない、怒らないなどのことを頭に入れゆっくり過ごしながら仕事も遊びもしながら、気持ちに余裕をもちどんな禍があっても冷静に対応しこれからの余生を全うしたいと思うところがあります。

税理士業を一生の仕事として生きられることに感謝し、次にある喜寿を目標にこの業界で励み、また、支部のお祝いをいただくため頑張ります。ありがとうございました。

古稀を迎えて

濱 中 政 満

昨年9月に70歳になりました。つまり古稀を迎えましたが、私なりに、古喜だと都合良く解釈しています。私は、65歳まで国税に勤務した後、税理士業を始め、もうすぐ5年になりますが、楽しく日々を過ごしております。これも、支部会員方々の暖かい助言等があったからだ、心から感謝しております。5年前は、次の仕事は何をしようかと迷っておりましたが、この仕事に決めて良かったと、心底喜んでます。

昨年の9月、桜友会のある方から「税理士を選んだ理由」をテーマに東京国税局の間もなく退職及び再任用が終了される方々を対象に話しをしてくれないかと、依頼がありました。恐らく、私がぎりぎりまで次の仕事を決めかねていたことを知っておられたので、適任だと思われたのでしょう。

当日は、3人のOB税理士が一人15分の持ち時間で、国税局の幹部の方々を前にして話をさせていただきました。私は、税理士を選択した理由等を一通り話し、結びに、税理士という職業を選択して本当に良かったこと、そして、その理由を何点かあげて終了しました。理由の一つに、70歳、80歳になっても十分に出来る職業であること、私自身は、まだまだ元気であることから少なくとも80歳までは、この仕事を続けるつもりであることをお話ししました。

今後は、後輩たちにも税理士業のやりがいや喜び等を伝えて行きたいと思っております。

これから、少なくとも10年間はよろしくご指導をお願いいたします。

経理部長 菊池 浩

平成27年3月から4年間経理部長を務めさせていただき、このたび復帰することとなりました。

経理部では予算の策定・支部経理のチェック・会費未納会員への催促及び決算を行っています。ルーティン業務を行うだけでなく、支部運営に役立つ提案ができる経理部でありたいと考えています。なお、会費の口座振替は多くの会員の皆様のご理解により、事務局業務の省力化に寄与しているとのこと、皆様に厚くお礼を申し上げます。

例会等にて状況を報告させていただきますので、ご意見をお寄せいただきたく、ご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。新たなメンバーも加わり、経理部一同、一生懸命、かつ、楽しく活動したいと思います。何卒よろしくお願いたします。

制度部長 矢代 雅義

制度部長を拝命しましたので、よろしくお願いたします。

制度部の主な活動内容は次の3つです。

- 1 税法及び税理士法改正の建議
- 2 電子申告の推進
- 3 書面添付制度の利用拡大

特に千葉西支部の電子申告の利用状況はあまり他に誇れる状況にありません。会員の皆様には制度の有用性・重要性をご理解いただいていると思いますが、導入の障壁となるような点があれば署側に要望していければと思っております。

アンケート等会員の皆様のご要望をお聞きすることもありますので、ご協力をよろしくお願いたします。

広報部長 廣瀬 大典

広報部長を務めさせていただくことになりました。2年間よろしくお願いたします。

広報部の所掌内容は、主として年4回の機関誌の発行と租税教室の活動となります。どちらも会員皆様のご協力なくしては達成し得ないものです。

広報誌は本号で169号を数えます。記念すべき第1号の発行は、昭和60年5月です。支部長は太宰正俊会員でした。広報誌は千葉西支部の歴史と共に昭和・平成・令和の各時代を歩んできました。これは私の人生に比肩する歴史があります。この歩みを未来に繋げてゆく一助となれば幸いです。

新型コロナウイルス感染症状況下、何かと難しい時期が続いておりますが、広報誌原稿・租税教室講師など依頼の際は、支障のない範囲で何卒ご協力をよろしくお願いたします。

税務支援対策部長 桑原 正樹

会員の皆様方におかれましては日頃より税務支援活動にご協力いただき誠にありがとうございます。

この度、税務支援対策部長に就任させていただくことになりました。これまで2年間、広報部長として活動して参りました。

現在、税務支援対策部としては不慣れな部分が多いこともあり、前税務支援対策部 担当副支部長である河西会員にご助力いただきながら活動しております。

ところで、そもそも税務支援は、強制入会制度と税務支援の義務化によって支えられており、会員各位のご協力なしには成り立たない制度です。その事を念頭に税務支援事業の調整役のつもりで2年間務めさせていただきたいと思っておりますので、ご協力をよろしくお願いたします。

各部だより

研修部

〈今後の研修予定〉

○7月16日(金)

場所：習志野商工会議所

演題：「顧問先の電子化に係る電子帳簿保存法の法令要件とは
～令和3年度の改正事項について～」

講師：税理士 袖山 喜久造 氏

○8月20日(金)

場所：習志野商工会議所

演題：「自主再生困難な社長さんの事業・生活
・財産を守る最後の救済策」

講師：税理士 橋口 貢一 氏

○9月17日(金)

場所：習志野商工会議所

演題：「非上場株式の評価の誤りやすいポイント」

講師：税理士 松本 好正 氏

○10月15日(金)

場所：習志野商工会議所

演題：「事業承継税制

非上場株式の納税猶予の実務」

講師：税理士 松本 好正 氏

厚生部

〈行事予定〉

- 9月13日(月)
秋季支部対抗ゴルフコンペ
場所：泉カントリー倶楽部
- 10月6日(水)
支部対抗ソフトボール大会
場所：稲毛海浜公園
- 10月12日(火)
第2回千葉西支部ゴルフコンペ
場所：未定
- 11月11日(木)
支部対抗テニス大会
場所：エスターレホテルアンドテニスクラブ
- 12月3日(金)
囲碁・将棋大会
場所：オークラ千葉ホテル

〈結果報告〉

- 5月10日(月)
春季支部対抗ゴルフコンペ
場所：東急セブンハンドレッドクラブ
団体の部：4位
一般の部：準優勝 江野澤 藤利 会員
- 6月2日(水)
第1回千葉西支部ゴルフコンペ
場所：姉ヶ崎カントリークラブ
優勝：齋藤 敏夫 会員
準優勝：竹中 雄二 様(日本生命)
3位：能田 宗建 会員
ベストグロス：松田 賢一郎 会員
(東京会)(78)

編集後記

MLBの大谷翔平選手が、「SHOWTIME」と愛称が決定されるほどの大活躍です。彼の代名詞は「二刀流」です。この「二刀流」という言葉は、2つの仕事を抱えることですが、以前は「二足のわらじ」や「副業」といったマイナスイメージであったものから、プラスのイメージへと変えた画期的なものだと思います。「本業」「副業」と名付けると、どうしても「本業」優先にしなくてはならないという風潮から、最近「Wワーク」という言葉も出てきました。大谷選手は前例のないことに挑戦しており“限界はない”という気持ちにさせてくれます。(徳永 壘人)

会員の異動

○新入会員



道 明 誉 裕

令和3年4月22日(新規入会)

八千代市勝田台7-25-22

ジュート勝田台IV A棟101

TEL 090-2871-3415

趣味 健康管理

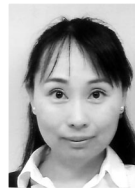


渡 部 由 美

令和3年4月22日(新規入会)

八千代市ゆりのき台1-25-9

TEL 047-485-5944



古 谷 尚 美

令和3年5月20日(新規入会)

八千代市勝田台北1-19-40

太宰真澄税理士事務所

TEL 047-485-8832

趣味 自転車(サイクリング)



稲 葉 光 治

令和3年6月21日(東京会より)

八千代市勝田台南2-31-19

TEL 090-5582-2067

趣味 スキューバダイビング、散策

○所属開業→開業

根 城 隆 樹

八千代市高津 690-39

TEL 047-779-1667

○退会会員

村上 俊矩 令和3年4月26日(業務廃止)

白井 秀男 令和3年6月28日(業務廃止)

そうだ、「日税」に聞こう！

事業承継・M&A

先生と一緒に関与先の
問題解決に当たります！

不動産の相談

売買・相続対策・
有効活用等

保険の有効活用

事業保障・
役員退職金準備等

様々な集金業務

税理士事務所の顧問料、
関与先の集金、支部会費等

最新知識の習得 職員教育

各種研修

関与先のお困りごと

事務所の運営

「税理士とその関与先のために」

この経営理念のもと、私たち日税グループは1972年の創業以来、各種商品やサービスをワンストップで提供してまいりました。

どんなに時代が変わっても、私たちの想いは変わることはありません。
これまでも、そしてこれからも、税理士先生とその関与先様のために――。



日税グループ

株式会社 日税ビジネスサービス
TEL.0120-155-551

株式会社 日税不動産情報センター
TEL.03-3346-2220

株式会社 共栄会保険代行
TEL.0120-922-752

株式会社 日税サービス
TEL.0120-312-112

株式会社 日税経営情報センター
TEL.03-3345-0600

